

第64期 報告書 2025年4月1日 ▶ 2026年3月31日

ICT社会の発展を 価値ある「サービス」と「人」で支える

株主の皆様へ

株主の皆様の日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

わが国経済は、個人消費の持ち直しがみられ、企業収益の改善とともに雇用・所得情勢は底堅く、緩やかな景気回復が継続しました。先行きにつきましては、米国の政策動向や地政学的リスクの多様化などに加え、物価上昇の長期化や金融資本市場の変動などの影響に引き続き注意する必要があり、依然として不透明な状況です。

情報サービス産業においては、企業の事業拡大や人手不足解消に向けた戦略的なIT投資が活発化しており、AIやクラウドサービス、セキュリティ対策、RPA等のDX推進をはじめ、従来型のシステム刷新の需要が拡大しています。

当社ではお客様ニーズの迅速な把握と提案力により、案件獲得と契約料金の改善に努めたことで売上が伸長しました。とりわけ、自動車関連や金融・保険等の分野における受注拡大が大きく貢献しました。利益面につきましては、技術者を確保するための採用強化や技術者への教育投資・賃金改善やオフィス環境の整備等に取り組んだことでのコスト増があったものの、前期比で増益となりました。

ここにその取り組みの一端をご報告させていただくとともに、株主の皆様におかれましては、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

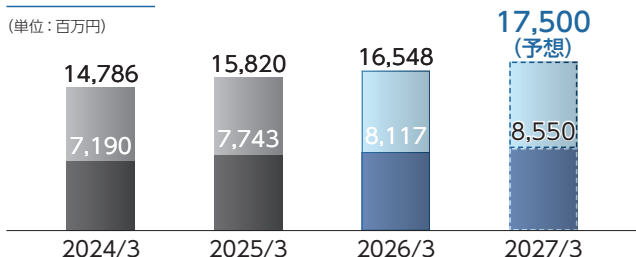


代表取締役社長

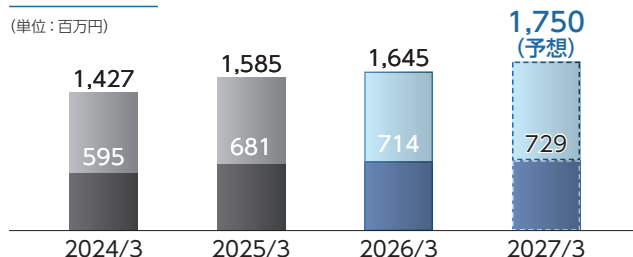
濱田 広徳

業績ハイライト

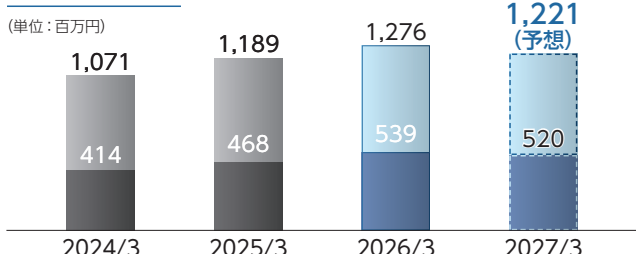
売上高



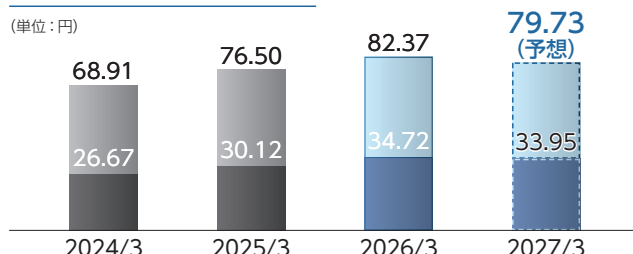
営業利益



当期純利益



1株当たり当期純利益



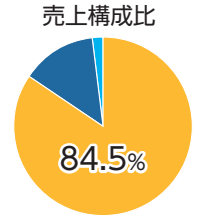
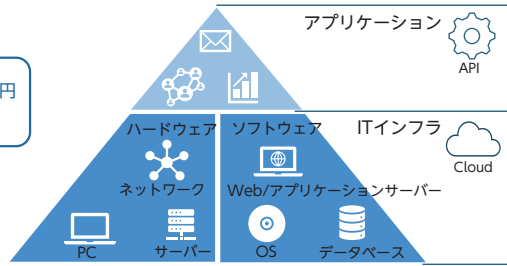
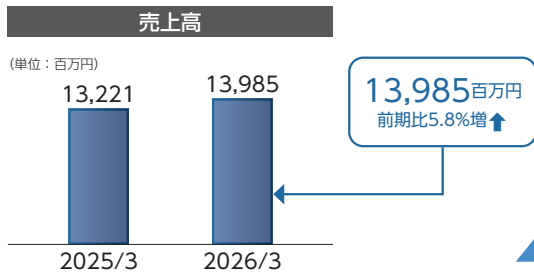
(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
2024年3月期の期首に株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

事業分野別概況

(ネットワークサービス部門)

多様なITインフラニーズを幅広くサポート

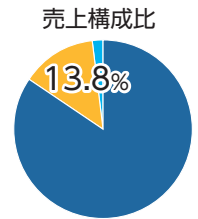
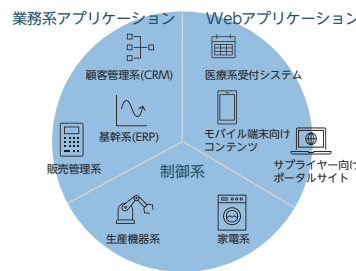
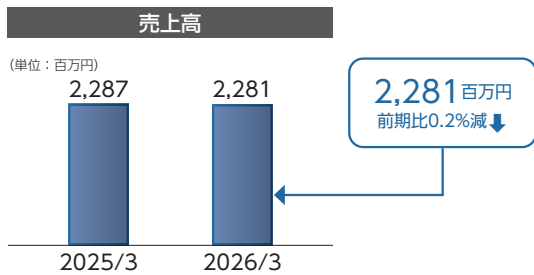
お客様への提案活動を強化した結果、主に自動車関連や金融・保険の分野における受注が伸長し、売上高は13,985百万円（前期比5.8%増）となりました。



(システム開発部門)

企画・設計・開発に至るまで幅広く柔軟にサポート

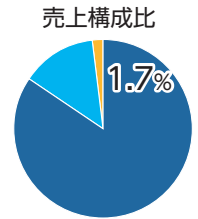
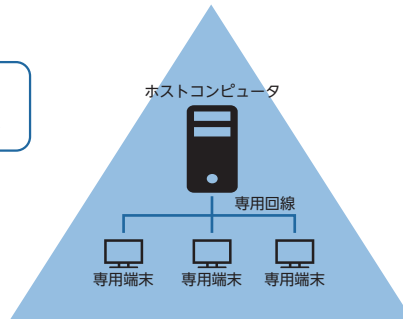
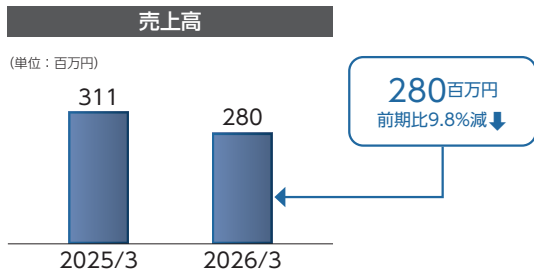
お客様のDX推進に関わる案件や業務系アプリケーション等の案件獲得に努めましたが、一部のシステム開発作業が、開発工程から運用工程に移行し、売上高は2,281百万円（前期比0.2%減）となりました。



(システム運用部門)

ホストコンピュータの安定運行をサポート

汎用系技術からネットワーク系技術への移行に継続して取り組んでおり、売上高は280百万円（前期比9.8%減）となりました。



トピックス

2026年4月1日 DXHR株式会社とのパートナーシップ開始

当社とDXHR株式会社は、企業におけるAI活用ニーズの高まりを背景に、既存IT基盤とAIの連携、およびAIを活用できる人材の育成を一気通貫で支援することを目的として、パートナーシップを締結しました。

両社は本提携を起点に、既存システムの資産を活かしながらAIを組み込みたいと考える企業に対し、以下の支援をとおして、導入コストや運用負荷を抑えた現実的なAXの実現を後押ししてまいります。

DXHR

Delight eXperience by Humans and Robots
人とロボットの新たな体験により仕事、事業、社会システムを動かす

1. AIトランスフォーメーション (AX) 戦略・計画策定支援

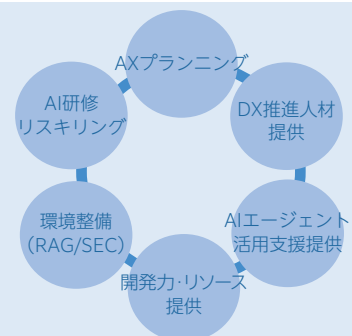
戦略策定から現場実装・社内定着までワンストップで支援

2. ITインフラを起点としたAIソリューション導入支援

多様な業種・職種で蓄積された知見を組み合わせ、最適な体制を構築現場で使えるAXソリューションを提供

3. AI人材育成・リスキリング支援

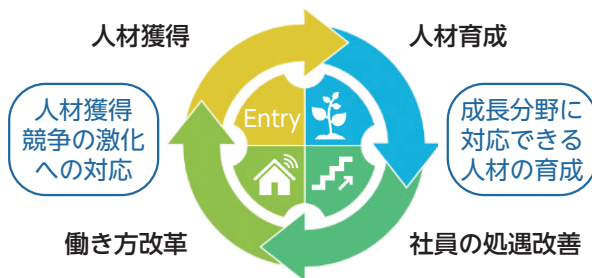
AIを使いこなせる人材を育てるために、職種別・レベル別の研修を提供インプットとアウトプットを繰り返す実践形式で、スキル定着が可能



トピックス

社員のエンゲージメント向上に取り組みました

持続的な処遇改善をはじめ、働きやすい環境づくりに取り組みました。



企業基盤を支えるための採用・育成

- ・成長加速に必要な人材獲得（成長領域の高度人材採用）
- ・リスキリング／スキルアップ（事業競争力強化・生産性向上）

従業員エンゲージメントの向上

- ・持続的な処遇改善（ベースアップ／インセンティブプラン）
- ・働き方改革の推進（柔軟な働き方など働きやすい環境整備）
- ・人材育成プログラムの充実とキャリアパスの明確化

サステナビリティ

「健康経営優良法人2026」に認定



2026年3月9日付で、経済産業省健康経営優良法人認定制度において「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」に認定されました。

当社では「人材こそ源泉」との考えのもと、社員のこころとからだの健康をサポートするべく、ヘルスリテラシーの向上や運動習慣の定着化等の施策に取り組んでまいりました。

今後も社員の健康を経営の重要課題と捉え、健康経営に関する取り組みをとおして、企業理念である「生き生きとした人づくり」を実践するとともに、継続的な企業価値向上、情報社会の健全な発展につなげてまいります。

水田オーナーズクラブのお米をフードバンクへ寄贈



2025年3月よりCSR活動の取り組みとして、農業法人株式会社あつぷふあーむが運営する水田オーナーズクラブ（新潟県中魚沼郡）の田んぼオーナーに参画しています。

田んぼオーナーとは、企業が地方のお米作りを援農し、直接お米作りに関わりながら水田を保全していこうという取り組みです。

当社が保有する水田「ふくーたんファーム」にて収穫されたお米を、フードバンク活動に取り組む「認定NPO法人セカンドハーベスト・ジャパン」へ寄贈いたしました。

今後も、社会の一員として持続可能な社会の実現に向け、積極的に社会貢献活動に取り組んでまいります。

「くるみん」を取得

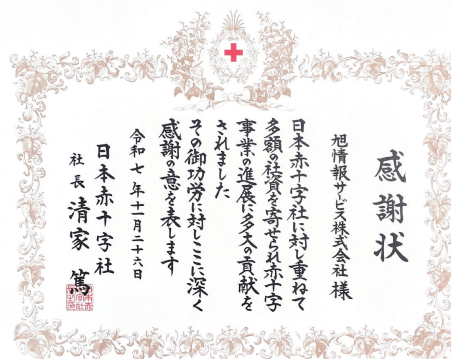


2026年3月4日付で、厚生労働大臣の認定「くるみん」を取得しました。

くるみん認定とは、次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定した企業のうち、当該計画に定めた目標を達成し、一定の基準を満たした企業が申請を行うことによって、「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受けることができる制度です。

今後は上記の取り組みに加え、社員一人ひとりのライフスタイルに合わせた柔軟な働き方を支援し、多様性のある職場環境の実現を通じて、持続可能な組織づくりに努めてまいります。

株主優待制度により「日本赤十字社」へ寄付



2025年3月31日を基準日とする株主優待において、『日本赤十字社へ寄付』を選択された株主様、優待品の受け取りを事前に辞退された株主様、カタログギフトの申込期限までにお申し込みをいただかなかった株主様から、優待品の相当金額をお預かりし、日本赤十字社へ寄付させていただきました。

寄付金額：1,067,000円

会社概要

■ 会社概要

(2026年3月31日現在)

商号	旭情報サービス株式会社 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO.,LTD.
設立	1962年8月7日
資本金	7億3,336万円
社員数	1,911名
主な事業内容	当社は、ネットワークシステムの構築、運用管理をはじめヘルプデスクや障害対応などのサポート業務、およびソフトウェアの設計・開発業務を主力とするほか、汎用系システムの保守・運用管理などの情報処理サービスを行っております。

■ 役員

(2026年6月25日現在)

代表取締役社長	濱田 広徳
取締役常務執行役員	宮下 勇人
取締役上席執行役員	田茂 義之
取締役上席執行役員	水島 克典
取締役(社外)	久保 英資
取締役(社外)	石野 洋子
取締役(社外)	田辺 均
常勤監査役	上関 孝昭
監査役(社外)	三浦 州夫
監査役(社外)	清水万里夫
監査役(社外)	三原 秀章

株式の状況

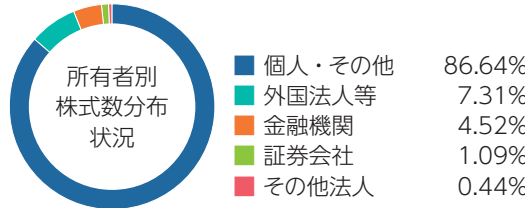
■ 株式の状況

(2026年3月31日現在)

発行可能株式総数	41,458,000株
発行済株式の総数	16,529,700株
株主数	6,853名

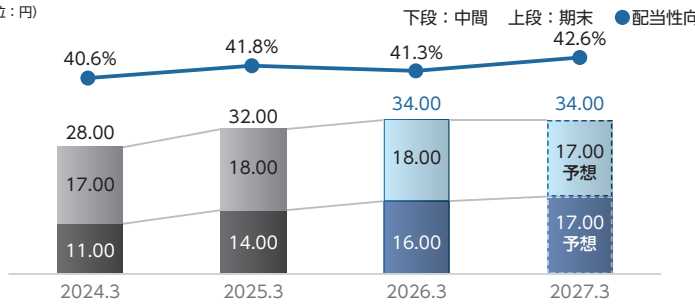
■ 株式分布状況

(2026年3月31日現在)



■ 配当金の推移

(単位：円)



(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。上記のグラフは、2024年3月期の期首に株式分割が行われたと仮定して、1株当たりの配当金を記載しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由により電子公告できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 ※公告掲載の当社ホームページアドレス https://www.aiskk.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

- 証券会社に口座をお持ちの株主様 → お取引の証券会社にお問合せください
- 証券会社に口座をお持ちでない株主様 → 左記電話照会先にお問合せください
- 特別口座の株主様
株券電子化以前に「ほふり」を利用されていなかった株主様 → 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株主優待制度のご案内

株主の皆様のご支援に感謝し
年1回の株主優待を実施しております
(毎年5月発送)



当社マスコットキャラクター「ふくーたん博士」

旭情報サービス株式会社

〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー11F
<https://www.aiskk.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。